

年 組 名前：

ブドウの収穫期のピークを迎えた山梨市で、人手不足に悩む農家を支援しようと、福岡市の化粧品会社が「葡萄狩り応援隊」を立ち上げて農作業を手伝っている。6、7の両日にはブドウの箱詰め作業に汗を流した。

農作業を手伝っているのは、福岡に拠点を置き、化粧品の通信販売などを手掛ける「ハーベイアースストーリー」(岸本賢治取締役)の社員。同社は12年前から山梨市

ブドウ農作業「応援」

福岡の会社 牧丘の農園に社員派遣



▲ 巨峰の箱詰め作業を行う社員
＝山梨市牧丘町窪平



牧丘町窪平の農園「はやぶさファーム」のブドウの樹液を原料にした美容液などを通信販売している。

慢性的な人手不足に悩む農園を支援しようと、2011年から毎年、社員を派遣。年4回程度、ブドウの房づくりなどの作業を手伝っていて、常連の顧客には農園で栽培されたブドウを贈っている。

〈松本飛勇馬〉

(2022年9月10日付
山梨日日新聞22面)

問1 なぜ、福岡の会社が、
山梨の農家の手伝いに、
来ているのですか。

問2 年間を通して、どのような作業をしますか。記事にあるものに、○を付けてください。

- [] ブドウの房づくり [] ブドウの販売 [] ブドウの箱詰め
[] ブドウ園の草刈り [] ワインづくり [] 樹液の採取

問3 ブドウ園主の久保田さんは、この手伝いについて、どのように話していますか。